

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ライジングスター苦楽園		
○保護者評価実施期間	2025年1月10日		2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2025年1月10日		2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	アート・音楽・クッキング・英語の4つのテーマをコンセプトに興味のあることへ取り組み	生活における場面の切り替えのトレーニングの1つとして、タイマーを使って時間のゴールをわかりやすく、見通しを立てて行動できるようにしている。また、おやつタイムでは、10円20円30円の駄菓子の中から、決められた額を計算をしながら選ぶなど、計算練習になるように工夫している。	外遊びなど出発前にルール決めをし、さらなる安全を心がけるようにしていく。また、1日のスケジュールを子供たちが目で見確認でき、行動にメリハリをつけれるようにしていく。
2	芸術について考え、いろいろな観点から伸ばしていけること	特に土曜日午前中は絵画等に集中して描くようにしている。平日も何らかの形で作品をつくるようにしている。	テーマを決めて活動していく。イベントや展覧会、発表にも参加していく。
3	アート・音楽と寄り添いながらの制作や体験、公園や農園、イベント等の体験を通してフィジカルトレーニング、スイーツレッスンなど専門指導員による指導	アート・音楽・フィジカルトレーニング・スイーツレッスンを通して、お片付けやマナーなどルールを学び、自分の意志を伝えられるよう取り組んでいる。	アートでは個人応募から団体応募に参加、音楽では音楽会などに参加することで目標をもって挑戦できるよう取り組む。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフミーティングの回数	出勤時間が疎なため、スタッフ全員が揃うことが難しい。	ミーティングに参加できないスタッフへの申し伝えの徹底
2	縦の繋がりを大切にしないといけないが、職員が点在しているため連絡に時間がかかりすぐに回答できない。	契約時に各事業所のものを作成しないといけないがコピーが大変で、もっと簡素化できないだろうか？	活動報告等を書くのに毎日家は帰ってからサービス残業で報告しているが疑問。時間内でできたらと思う。
3	お問合せなど決定事項の決定に時間がかかり、レスポンスが遅いと言われる事が多い為スムーズに行う必要がある。	各事柄の担当が明確ではないため、動きが鈍くなる。決定事項の伝達が遅くスムーズに行動できていない。	情報の共有を素早く行い伝達がスムーズに流れるようシステムを改善